

# 新温泉町

H20.11 東浜居組道路 開通  
H29.11 浜坂道路 開通

浜坂道路Ⅱの早期開通による交流人口拡大へ

- 京都府から鳥取県にまたがる山陰海岸ジオパークをはじめとする広域観光交流圏の拡充・強化
- 道路の整備による交流人口の増加と物流の効率化が期待され、地域経済の活性化につながる



浜坂道路開通記念式

「雪に強い浜坂道路」が効果を発揮 物流の定時性が大幅に向上



開通前（桃観峠）



開通後（浜坂道路）

大雪時には交通障害が発生

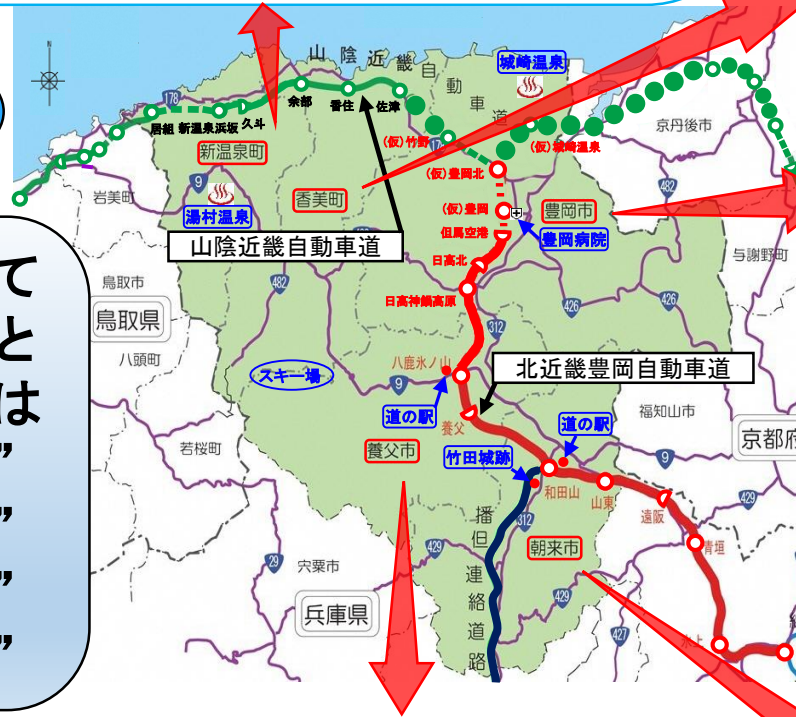
浜坂道路開通により、「桃観峠」を回避

新たにオープンした道の駅「山陰海岸ジオパーク浜坂の郷」令和2年度売上：約1.4億円

## 但馬の各市町のストック効果

私たちの地域にとって北近畿豊岡自動車道と山陰近畿自動車道は

- ・危機管理の“道”
- ・いのちの“道”
- ・大交流の“道”
- ・定住・自立の“道”



## 養父市

H24.11 和田山八鹿道路 開通 ・ H29.3 八鹿日高道路 開通

「八鹿水ノ山IC」「養父IC」を中心に地域活性化と雇用確保を促進

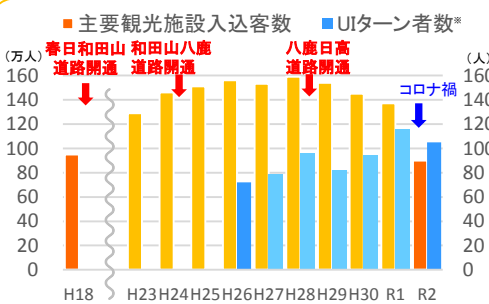
- 「国家戦略特区指定」による農業参入事業者数：14事業者
- 市内主要観光施設の総入込客数：95万人(H18)⇒137万人(R1)
- 夏山登山・ハイキング入込客数：14.9万人(H23)⇒17.0万人(R1)
- 2021年版「住みたい田舎」ベストランキング近畿エリア総合第1位
- 「小さな市(人口10万人未満)住みたい田舎」総合全国第8位

特区をきっかけに実証の場として発展

スマート農業 ドローンの活用



オンライン診療・服薬指導



\*Uターン者は、養父市定住促進制度利用者(H26年より集計開始)

観光施設(スキー場)



夏山登山・ハイキング

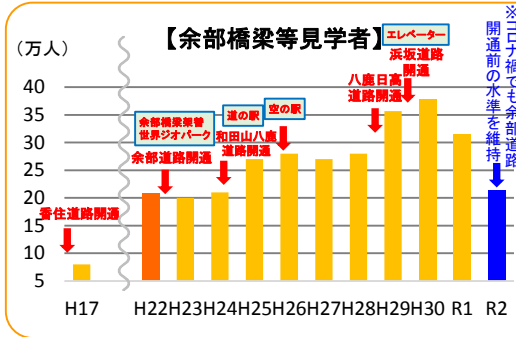


# 香美町

H17. 3 香住道路・H22.12 余部道路 利用開始から約3年半で利用者51万人に！  
H29.11 浜坂道路 開通

～夢と未来をつなぐ～ 広域的な観光交流の促進

- 余部道路・浜坂道路の供用開始で観光入込客が増加 余部橋梁見学者数：20.8万人(H22)⇒21.4万人(R2)※
- 道路の整備による交流人口の増加と地場産物の消費拡大、新たな雇用の確保が期待される



道の駅「あまるべ」

エレベーター「余部クリスタルタワー」

より魅力的な空の駅へ！

- ・H24 道の駅「あまるべ」オープン
- ・H25 空の駅オープン
- ・H29 余部クリスタルタワー完成

# 豊岡市

R3年度 竹野道路 新規事業着手  
R6年秋 豊岡道路 開通見込み

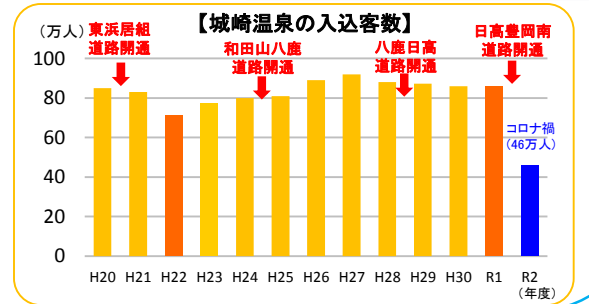
地域経済活性化のための大交流と迅速な救急医療の確保

- 城崎温泉は国内外から観光客が訪れ、観光客数は増加傾向。コロナ収束後の経済復興に期待：71万人(H22)⇒86万人(R1)
- 道路整備の延伸により、但馬唯一の3次救急医療機関である公立豊岡病院へのアクセスが向上し、ドクターヘリと併せ、ドクターカーが威力を発揮：30分圏域人口カバー率(但馬全域)日高豊岡南道路開通により91%に向上(全線開通 98%)



ドクターカーと救急車 (2021.1 日高豊岡南道路)

早期整備を求む！



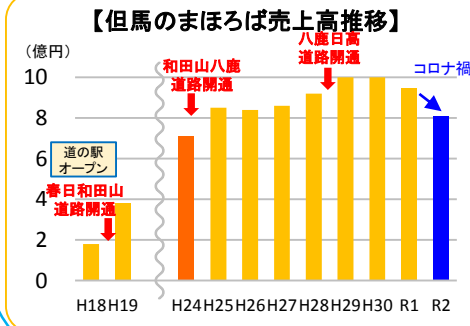
城崎温泉

# 朝来市

H18.7 春日和田山道路Ⅱ 開通・H24.11 和田山八鹿道路 開通

防災道の駅「但馬のまほろば」が地方創生の拠点に

- 日本遺産認定「播但貫く、銀の馬車道 鉱石の道」、但馬にそびえる天空の城「竹田城跡」をはじめとする観光名所
- コロナ禍で防災道の駅「但馬のまほろば」の売上減少 今後の経済活動復興のためにも更なる道路整備が必要



日本遺産認定地「銀の馬車道 鉱石の道」

生野銀山



竹田城跡

